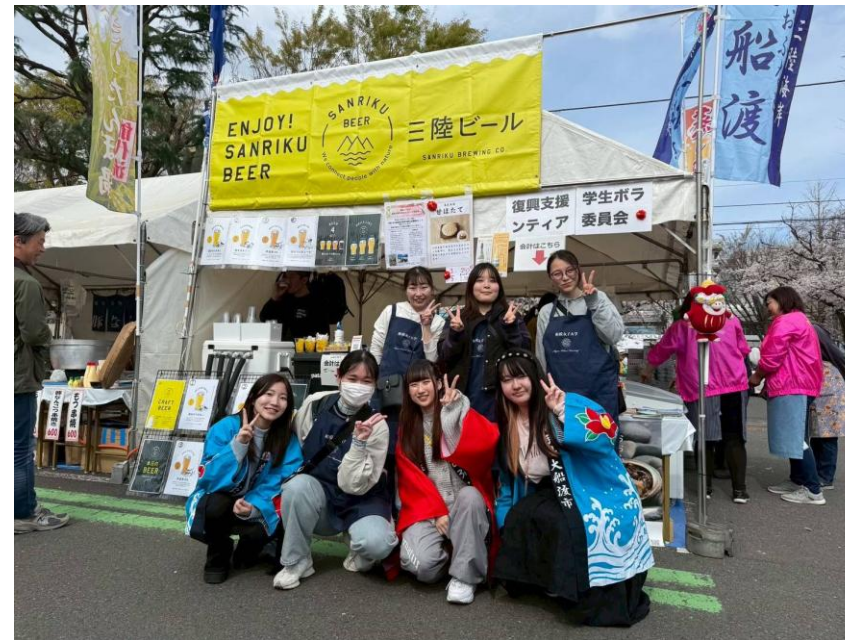


# 復興支援学生ボランティア委員会

## 活動報告

- 4月 桜まつり  
学内に募金箱設置
  - 6月 大船渡訪問  
(義援金贈呈、林野  
火災の被害 視察)
  - 9月 幼稚部 椿の学校  
大船渡訪問
  - 11月 相生祭出店
- 通年  
週に1回の定例会  
毎週水曜のInstagram更新



## 活動紹介

林野火災の支援として、相模原市で行われた桜まつりでお菓子の販売をした際の売上の一部と学内で行った募金を併せて義援金として大船渡市に贈呈いたしました。また、被害状況を視察しSNSで情報発信を行いました。





## おすすめポイント

### ○新たな切り口で復興支援

- ・大船渡市の魅力を発信し、地域の活性化へつなげます。



### ○震災の記憶を後世に継承

- ・震災の記憶を継承し、未来の被害を防ぎます。



## SNS・申込について

- ・毎週水曜日20時＋不定期に更新
- ・入会希望者はInstagramのDMに連絡（学科、学年、名前、学籍番号）  
または、夢をかなえるセンター1階連携教育推進課の職員の方にお声がけください





## プロジェクトを通して、どんな時に成長を感じたか

- ・ **自分にできることを考え、自主的に動く力**  
→特に林野火災の支援活動で自主的に動く力が成長したと感じました。
- ・ **様々な方と交流する中でコミュニケーション能力が向上**  
→様々な方とのやり取りや地域の方との交流を通じてコミュニケーション能力に自信をもてるようになりました。
- ・ **何事にもまずは挑戦してみようという気持ち**  
→コラボスイーツの開発など、難しいと思うことでもまずはチャレンジしてみようと思えるようになりました。
- ・ **目標達成のためにやり遂げる力**  
→より良いものを作り上げられるよう、真剣に意見を出し合いながら切磋琢磨して活動することができています。



## プロジェクトに参加したことで新たに気づいたこと

- **人とのつながりの大切さ**  
→ 私たちの活動に多くの方が協力し、関わってくださっています。
- **積極的に行動することの重要性**  
→ 実現が難しいかとも思うことでも、行動に移してみると実現できたり、周囲の方が手を差し伸べてくださることが多くありました。
- **仲間で協力して一つのことに取り組む大切さ**  
→ それぞれの考えていることを伝え合う中で新たなアイデアに出会えることがあります。
- **継続的に情報を発信したり商品の販売をしたりすることの重要性**  
→ 相生祭で商品を販売していると毎年購入を楽しみにしてくださっている方や、私たちの活動や大船渡に新たに興味をもってください方がいらっしゃいます。

